



各学校応援団の紹介

厳寒の候、地域の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日ごろより長瀬町教育行政及び各学校における教育活動の推進にご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、近年、少子高齢化の著しい進行や、地域社会のつながり、支え合いの希薄化等により、地域の教育力の低下が指摘されています。また、いじめや不登校等、学校が抱える課題が複雑化、困難化している中、地域と学校がともに未来を担う子供たちへの教育の担い手として力を合わせ、連携・協働していく組織的・継続的な仕組みが求められています。

また、新学習指導要領では、「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学校教育を学校内に閉じず、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させる重要性も示されています。

長瀬町では、「学校応援団」の皆さんのお陰で、子供たちが様々な活動に取り組んでいます。今回は、各学校の「学校応援団」の取組の様子を紹介させていただきます。

長瀬町立長瀬第一小学校の取組

本校の学校応援団は、学校応援団推進委員会（コーディネータ1名、委員3名）のもと、以下の3つの組織を編成し、学校や児童の学習活動について支援していただいています。

1 【学習応援団】

ゲストティーチャーとして、主に授業における学習活動の支援をしてくださっています。主な活動としては、読み聞かせ、ミシンや裁縫の指導・補助、調理実習の指導・補助、地域学習の指導、郷土芸能の指導、校外学習の指導・補助、書きぞめの指導などを行っています。



2 【環境整備応援団】

児童のよりよい学習環境づくりのため、尽力してくださっています。主な活動としては、庭木の剪定、池の清掃、校地内の除草、花壇整備などを行っています。



3 【安心安全応援団】

児童の安心・安全を確保するため、課業日においては毎日、児童の見守りを行ってくださっています。主な活動としては、登下校の安全指導・見守り活動、防犯パトロールなどを行っています。

上記の取組を通じ、本校では、地域と学校が連携して教育力の向上を図り、協働して子供を育てています。



長瀬町立長瀬第二小学校の取組

「学校応援団」の方々のご協力のおかげで、様々な体験活動ができています。No.4で1学期の活動を紹介させていただきましたので、今回は2学期に行った主な体験活動についてご報告します。

1 里芋掘り (1・2年生)

春に植え、大きく育った里芋を1・2年生が収穫しました。学校応援団の方の指導の下、たくさんの里芋が掘れました。子供たちは、歓声をあげながら、夢中で収穫していました。



2 稲刈り (5年生)

6月に自分たちで植え、水の管理などを交代で行って世話をしてきた稲が立派に育ち、収穫の時を迎えました。学校応援団の方にご指導いただきながら、鎌を使い、自らの手で稲を刈り取りました。収穫した米は、応援団の方に脱穀・精米していただいた後、調理実習で美味しくいただきました。



3 神楽体験 (5・6年生)

岩田地区の方にご指導いただき、岩田地区で伝統的に行われている神楽の体験をしました。太鼓や笛、舞のパートに分かれて子供たち一人一人に熱心なご指導をいただき、技術がめきめきと上達しました。



長瀬町立長瀬中学校の取組

本校の学校応援団の主な取組は、以下の3つです。

1 【交通安全指導・あいさつ運動】

毎月10日前後に、町職員・保護司会・更生保護女性会赤十字奉仕団の皆様と教職員・生徒会が連携して実施しています。生徒が安心して登校できるよう見守って頂いています。また、明るいあいさつを交わすことで人権感覚の育成に繋がっています。(写真右上)



2 【読み聞かせ】

毎月1回朝読書の時間に、地域の方々に協力して頂いて実施しています。ボランティアさんが読んでくれる時は、いつも生徒の目が朝から輝いています。ボランティアの方々もとても熱心で、次はどんな本にしようか図書室で研究してくれています。生徒の豊かな心の育成に繋がっています。(写真右中)



3 【部活動指導】

野球、剣道、卓球、女子バスケ、陸上の5つの部活動で休日や長期休業を中心にお世話になっています。おもに技術指導が中心ですが、会話を通して運動への意欲も向上し、また、生徒の人間力の向上にも繋がっています。大会での成果も確実に現れています。(写真右下)

